

このたびはミナモト製品をお買い上げいただき誠に有難うございます。
この取扱説明書は、カートリッジスペアヒーターに関する情報が記載してありますのでご使用になられる前には必ずご一読いただき保守・サービスにお役立てください。

■マークのご説明

この取扱い説明書では、安全注意事項のランクを「危険」「警告」「注意」とで区別してあります。

危険 : 取扱いを誤った場合に危険な状況が起こりえて、死亡又は重傷を受ける可能性が想定される場合。

警告 : 取扱いを誤った場合に危険な状況が起こりえて、重傷又は傷害を受ける可能性が想定される場合。

注意 : 取扱いを誤った場合に危険な状況が起こりえて、中程度の傷害又は軽傷を受ける可能性が想定される場合、及び製品などに物的損害だけの発生が想定される場合。

※ **注意** に記載した事項は、その状況により重大な事故に結びつく可能性があります。
※ 上記に記載した事項は、全て重要な内容を記載していますので必ずお守りください。

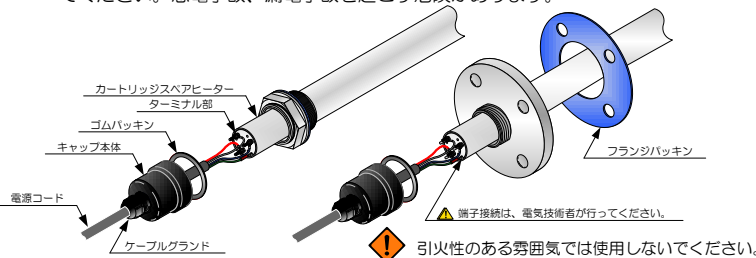
使用方法／お手入れ方法

■用途

- プラグ型カートリッジ・フランジ型カートリッジヒーターの内部カートリッジスペアヒーターです。
- 上記製品以外のヒーターには、使用しないでください。
- ※本製品単体でのご使用は、できません。

■交換手順

- 1) ヒーターに電圧が印加されていないことをご確認ください。
 - 1) 通電中に交換を行うと感電事故を起こす危険があります。
 - 2) ヒーターのキャップ本体を押さえケーブルグラウンドの六角ナットを緩めます。
 - ※六角ナットはスパナ・モンキーレンチ等で緩めてください。
 - 3) キャップ本体を外します。(工具は必要ありません、手で外れます)
 - 4) ターミナル部の端子ネジ(六角ナット)を緩め、外します。
 - ※六角ナットはスパナ等で外してください。
 - 6) 電源コードが外れたら、カートリッジスペアヒーターを引き抜き、新しいカートリッジスペアヒーターを挿入します。
 - 7) 取付け手順は、4) 3) 2) の手順で各部を締付け、取付けます。
- 時々(月1回程度)内部カートリッジヒーターが抜差し可能なことをご確認ください。
 - ▲非防水タイプです、キャップ部に蒸気や薬液が頻繁にかかるような場所では絶対に使用しないでください。
 - ▲交換時、キャップの破損・電源コードの劣化がある場合は、新しいものと交換してください。感電事故、漏電事故を起こす危険があります。



- ▲引火性のある雰囲気では使用しないでください。
- ▲空焚き厳禁。万一空焚きで液槽が焦げると火災・有毒ガス発生のおそれがあります。

■特徴

- セラミックパウダー充填式。ニクロム線の酸化による断線、抵抗変化を防ぐ構造になっています。
- セラミックパウダーの熱伝導の良さが熱効率を一層高めます。
- ヒーター交換の際、内部のみ交換できるので槽内の薬液を抜く必要がなく非常に効率的です。

〈ヒーターのお手入れ〉

- 本製品をメンテナンスする際は、電源プラグをコンセントから抜いておおよそ30分以上経過してから実施してください。
- 付着物がある場合はスポンジなどの柔らかいもので洗浄して落としてください。
- 洗浄の際は、金属のスクレーパー・ワイヤーブラシ・ヤスリなどの硬いものでは行わないでください。

【アフターサービス】

- この製品は厳重な品質管理と検査を経て出荷しておりますが万一故障又は、不具合がありましたら、お買い上げの販売店又は、弊社までご連絡ください。
- ★TELでのお問い合わせ：月～金 (AM9:00～PM12:00) (PM1:00～PM5:30)
- ★FAXでのお問い合わせ：24時間受付 (PM5:30以降のお問い合わせは翌日に処理させていただきます)

◆本製品は付属品を含め、改良のため予告なく変更することがあります。



ミナモト電機 株式会社

MINAMOTO ELECTRIC Co., Ltd.

本社/工場 〒124-0025 東京都葛飾区西新小岩3-14-21 TEL 03(5671)3710(代) FAX 03(5671)3878

安全にお使いいただくために

▲注意してご使用ください

- 設置前に、本体に打痕、破損、ひび割れがないことを確認してください。
- 断線・ショート・漏電の原因となり、感電・火災の恐れがあります。
- ヒーターをタンクに取り付ける時はぶつかけたりしてキズつけないでください。
- ヒーターの内部に薬液が入り漏電、断線、絶縁不良等の原因となり感電、火災の恐れがあります。
- キャップ部に水や薬液がかからないように設置してください。
- ヒーターに攪拌プロペラやバレル等が当たらないように設置してください。
- 超音波槽でのご使用は不可となります。
- 振動・衝撃の加わる場所、常時振動のある場所では使用しないでください。

キャップ取付方法は裏面をご参照ください。

(注意事項) ▲警告

電源プラグを抜く



- 液槽に設置が終わるまで、ヒーターに通電しないでください。
- 空焚きは、やけど、火災の原因になる恐れがあります。

空焚き厳禁



- ヒーターを空焚きしないでください。
- 液槽が焦げると、有毒ガスの発生や火災の原因になります。
- 使用時は常に適正水位を守りください。適正水位以下になった場合は即座に液を補充してください。

感電注意



- ヒーターを使用中、感電事故を防ぐために、作業する場合は、必ず絶縁性の高い防具(ゴム手袋、ゴム靴)を着用ください。
- 絶対に濡れた手で操作しないでください。
- ヒーターの点検、清掃の際は必ず電源を抜いてください。

分解禁止



- 修理技術者以外の方、分解修理、改造は絶対にしないでください。
- 思わぬ事故や危険を招きます。

目的外の使用禁止



- 工業用の薬液の加熱、保温、湯沸し以外の目的に使用しないでください。
- 風呂には使用しないでください。
- 引火性のある雰囲気では、使用しないでください。

アースを必ず取る



- 感電事故を防ぐため、必ずアースを取ってください。

使用禁止



- 次のような場合は使用を止め原因の除去を行ってください。
- 表示電圧を超えた電源が印加された場合。
- ヒーターが沈殿物の中に入ってしまう場合。
- ヒーター表面に異物が付着している場合。

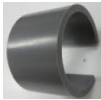

- 延長コードを使用の際は、接続部に水、薬液がかからないようにしてください。又、コードに無理がかからないようにしてください。
- プラグをコンセントから外す時は、必ずプラグ部分を持って外してください。
- コードを引っ張ると、断線などが起きて発熱、発火の原因となります。
- コンセント、差込みプラグは定期的に汚れを拭き取るなど点検してください。
- 差込みプラグは、ガタつきがないように確実に差込んでください。
- 又、長期間使用しない場合は、プラグをコンセントから抜いてください。

- お客様又は第三者がこの製品の使用誤り、使用中に生じた故障、その他の不具合又はこの製品の使用によって受けられた損害については、法令上、賠償責任が認められる場合を除き、弊社は一切その責任を負いません。

◆ヒーターに関するご質問・お問い合わせは、下記までご連絡ください。

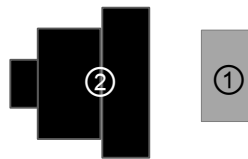
電熱器具製造事業 東 第1083号

キャップ取付方法

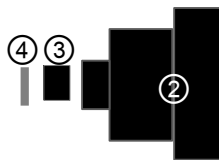
①		(カートリッジヒーター) 固定用サポート	1個
②		キャップ	1個

③		パッキン (スリブ)	1個
④		ワッシャー	1個
⑤		六角ネジ	1個

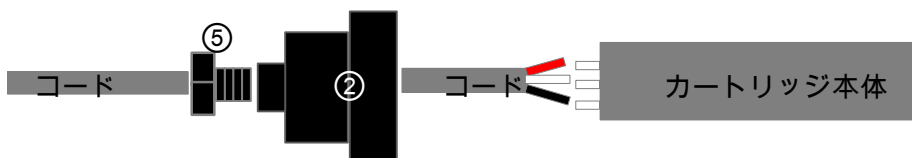
- 1 ①固定用サポートを②キャップの中に入れて取り付ける。



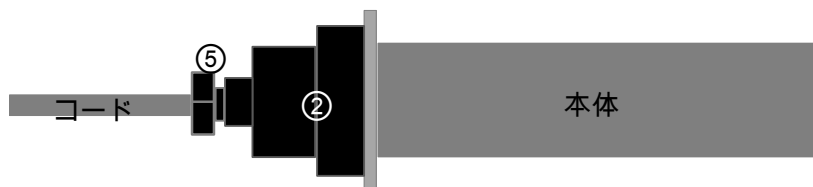
- 2 ③パッキン、④ワッシャーの順で②キャップ (上部) に取り付ける。



- 3 ⑤六角ネジにコードを通し、カートリッジ本体に取り付ける。



- 4 カートリッジを外管にいれ、②キャップを締める、⑤六角ネジをコードを少し引きながら締める。



注1. ③パッキンは、直径14mm以上のコードには付きません。

注2. カートリッジ本体にコードを取り付ける際、ナットをしっかりと締めつけて、端子部はナットに接触する様に立ち上げてください。

注3. ②キャップを締める前に⑤六角ネジを締めると、コードが固定されキャップ内部で端子に絡まり傷などが付きショートの原因があります。